

日本とニュージーランドの学校のちがい

はじめに僕は今回のホームステイにてバディの通う学校に行きました。

底での生活が日本とまるで違ったので、特に気になって調べた三つのことを日本と比較しながら紹介します。

(1,) 授業時間

僕の通ったランギオラハイスクールでは、1限1時間の授業が5回あり、2限と4限の後に30分ほどの休憩がある。

日本では、1限50分の授業が6限あるので、日本では短時間で、ニュージーランドはじっくり1つの授業をしている印象。

時間を合計すると、どちらも5時間授業があるのでそこまで差はないと思った。

(2,) 授業の雰囲気

日本の授業は主に先生が授業を進め黒板やパソコンを使い生徒に教える。寝たり、集中していない生徒は注意をしている。

ニュージーランドでは基本先生は指示を出すくらいで、黒板こそあったが使っているところを1度も見なかった。

生徒はみんな1人1台ノートパソコンを持っていて、それを使って

授業をしていた。しかし寝たりパソコンを使ってゲームをしている生徒もいて授業は受けた人が受けて、やりたくない人に無理強いはしない。

(3,) 時間割の決め方

日本では、学年の最初に教師陣で作った時間割が配られ、基本的に時間割通りに授業が行われる。

ニュージーランドでは年度の最初に1年の時間割を自分で決める事ができ自分が受けたい授業を受けていてそこが僕は1番羨ましかった。(2), (3) 共にニュージーランドでは個人の自由の尊重が強く感じられた。

最後にこのような発見が出来たのはこのホームステイに参加してこそだったから今回参加できて本当に良かった。